

目指せ！育児のまち鹿屋



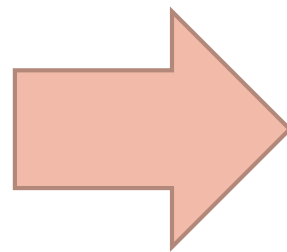
鹿屋女子高校 情報ビジネス科

Freeeビジネスフューチャーズ

武田好乃 ・ 山之内陽菜 ・ 福元ゆあ ・ 福元みゆ

提案のきっかけ

~~希望する
保育園~~



~~仕事~~



現状① 潜在的待機児童

待機児童調査 (国へ報告している鹿屋市の待機児童数)

(単位：人)

年月	施設・事業所数(箇所)	定員	申込児童数①	利用児童数②	特定施設希望③	育児休業中④	待機児童数①-②-③-④	潜在的待機児童数
29年4月	48	2,957	3,247	3,160	82	5	0	87
30年4月	49	3,027	3,273	3,201	72	0	0	72

企業指導型保育事業を利用している者も含む

現状① 潜在的待機児童

待機児童調査 (国へ報告している鹿屋市の待機児童数)

(単位：人)

年月	施設・事業	待機数	潜在的待機児童数
29年4月		0	87
30年4月	49	12	0

入所可能な保育園があるけれど、希望した保育園にしか入らず、待機している人

企業指導型保育事業を利用している者も含む

保育園の学区制

メリット

- 早めに保育園の情報を知ることができる。
- 決められているからどこに入園するかの不安がない。

デメリット

- 好きな保育園・幼稚園を選択できない。
- 人口が偏り、経営できない保育園・幼稚園ができる可能性がある。
- 保育園・保育士が不足する。

(1) 小規模保育園を増やす

- ・ 0歳～3歳未満児を対象
- ・ 6人以上19人以下の定員

メリット

- 保育園に空きが出る。
- 保育士資格が**必要**なく
保育士不足も解消される。

デメリット

- 小規模保育園に預けられない3歳以上から他の保育園を探さなければならない。
- 保育士資格がない人が保育するため、安全性に不安を感じる。

(2) 保育士を増やす

解決策

- ・ 保護者、子供たちに保育士の**仕事内容**を伝える**機会を増やす**。
- ・ 子育てをきかっけに、仕事を辞めた保育士の**掘り起こし**を行う。
- ・ **夜間の保育士取得講座**を開設する。



(3) 保育を学べる学科を作る

鹿屋高等学校技術専門学校

鹿屋看護学校

鹿屋ビジネス専門学校
(休校中)

どの専門学校も、
保育について学べる
学校ではない。

解決策

保育系の専門学校を増やす。

高校、大学で保育の専門学科が学べるようにする。

〈結果〉

- ・ 小規模保育園を増設することで保育園に空きができ**潜在的待機児童が減る**。
- ・ 保育士が増えたと、小規模保育園を増設した時にも、**安全**に子供を**預ける**ことができる。
- ・ 高校卒業後に**鹿屋から出る人も減り**、保育園・保育士も増える。



現状② 子どもを出産して鹿屋市からの助成

→ おむつの助成金を交付

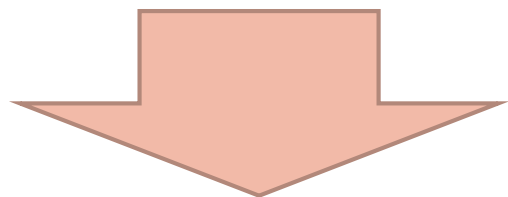


→ チャイルドシートへの貸し出し



出産お祝い金の支給

子供一人育てるための教育費、養育費



2,000万～3,000万円



〈結果〉

- ・ スタート地点の出産に、**出産祝い金**を出してくれれば子育てしやすい街と感じる。
- ・ 現金ではなく、**商品券**にすれば市内での消費が増え、小売業者にも**プラス**になる。



現状③ 地域で子育てをする環境が少ない

子育て支援施設	施設名
地域子育て支援センター	<ul style="list-style-type: none">・ふたばR Cルーム・わかば楽楽
つどいの広場	<ul style="list-style-type: none">・「ひよこ」・「りな」・「ふれあい」・「ひまわり」・「バンビ」



子育て・育児のイベント開催

鹿児島市

- ・ 子供を屋内で遊ばせられる
「リボン館」 「なかまっち」 など



- ・ おもちゃやグッズを無料で配布する
「かえっこバザール」



子育て・育児のイベント開催

鹿屋市

- ・ 0～3歳を対象とした屋内で遊べる「つどいの広場」

➡ 年齢・人数に制限がある！

リナシティ鹿屋を活用して屋内で遊べる施設ができないか！



〈結果〉

- ・ イベントを行うことで、親同士の交流ができ育児ノイローゼの不安解消、予防にもなる。

- ・ 使わなくなった子育てグッズを捨てることなく必要とする方がもらえどちらにもメリットが生まれる。



まとめ

1. 小規模保育園を増やす
2. 出産お祝い金の支給
3. 子育て・育児のイベント開催

ご清聴ありがとうございました

